



広報

にのみや

第263号 発行日 昭和59年11月10日

編集 二宮町広報編集委員会
発行 二宮町企画課 二宮961番地 電話71-3311

二宮町町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう

文化財

末永く保存しよう



古くから川勾神社に伝わる「浦安の舞」

(毎年10月10日、みそぎ祭の儀式で、神に奉納する舞)

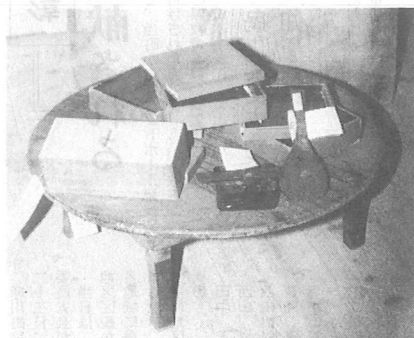
11月は文化財保護強調月間

指定文化財

名 称	所 在 地
有形文化財	
葉師如来立像	茶屋葉師堂
阿弥陀如来立像	一色浄源寺
梵鐘	梅沢等覚院
弥生土器	郷土資料室(社会福祉センター内)
田舟	川勾神社
古文書	川勾神社
古文書	和田栄一(山西410)
天然記念物	
ふじ	梅沢等覚院
西光寺のかや	西光寺
たぶの木	梅沢吾妻橋脇
無文化財	
中里祭りばやし	中里祭囃子保存会

「長寿の里」として古くから人々が住み、伝統と歴史を誇る二宮町には、数知れない歴史や伝統、文化を物語る遺品があります。したがって、この貴重な文化遺産を町民の共有財産として、末永く保存しなければなりません。しかし、また多くの貴重な文化財や伝統工芸品、それに昔の生活用具や農機具などが、未調査・未発見のままに存在していると推定されます。また、無形文化財として昔から継承されてきた、いろいろな音楽、舞、語り、風俗、文化などの民俗芸能もあると思います。高度な社会に生きている現在、私たちの祖先が残してくれた数々の遺品を、後世に残し、維持・保存することが私たちの努めだと思っています。みなさんのご家庭で、何もない昔の遺品がありましたら、町教育委員会に連絡してください。

町には多数の文化財がありますが、その中に町が指定した有形・無形文化財、それに天然記念物が十一か所あります。ご都合のよい時に、一度見学してはいかがでしょうか。これからも、町民の貴重な共有財産として、みんなで守りましょう。



(上の写真) 昔は家庭で、農機具や家具として使われた品物

貴重な財産として、教育委員会に保存してあります。

文化の日 自治功労・善行表彰式

晴れて12名が受賞



表彰された方がた (11月3日)

十一月三日「文化の日」社会福祉センターにおいて、自治功労・善行表彰式が開催されました。
この表彰は、永年にわたって町政の発展に寄与され、その功績が顕著であった方、また町の各種産業、教育、福祉、保健衛生、さらに文化・芸術面など各分野において、その向上に努められ業績があった方、また町の財政に大きな協力をされた方などに対して行つたもので、今年は十二名の方が表彰されました。
式典は午前十時から、柳川町長はじめ来賓者の古沢町議会議長、小沢県議員の祝辞があり、永年町に対して、尽力された方々に、お礼を述べられました。

功 労 者

松本 敬一 (二宮二六九番地)
交通指導員として交通安全に尽力され、また町政事務連絡委員会委員長として地域活動に活躍された。
井上 茂一 (二色一七九番地)
長い間、消防行政に尽力され、現

善 行 者

金井うめ子 (二宮七九八番地)
昭和三十七年から毎年、町内の被保護世帯にクリスマス・ケーキを贈り続け、年末助け合い運動に協力。

原 弘一 (二宮一四二番地)
故・原直吉氏の生前の意思により、町政の発展に寄与し、多額の金銭を寄付され、町政の向上に寄与。

地域社会に貢献される

防犯協会連合
会長賞を受賞
去る九月二十九日、県立青少年センター(横浜)において、第十五回「防犯県民のつどい」が開催されました。
大会の席上、県下の地域防犯活動に寄与された方が表彰されました。
北村 政雄 (二宮八三三)
県防犯協会連合会長・県警察本部長連名表彰

交通安全功労で

知事賞を受賞
十月二十五日、県立音楽堂(横浜)において、交通安全功労者表彰式が開催されました。
日頃から地域住民に対し、交通安全に尽力された個人や団体が表彰されました。
〇県知事表彰
(個人) 故・内海 龍彦 (二宮一〇一〇)
(団体) 二宮青美幼稚園

故・内海氏に叙勲の栄誉



内海龍彦(58歳)
二宮1,020番地

去る九月十七日に逝去された内海龍彦氏に、十月十七日、勲六等瑞宝章が贈られました。

この間、議会議事などの要職につかれ、議会の円滑な運営に尽力され、また、じん糸統却場、橋上駅舎、役場庁舎などの建設に多大な貢献をされて、その功績が認められ今回の受章となりました。
また、町商工の理事、会長などを歴任し、地域の商工振興のために寄与されました。
生前、内海氏の町政に対する協力を、深く感謝申し上げます。

故・原氏に叙位の栄誉



原直吉(76歳)
二宮242番地

去る八月十九日に逝去された原直吉氏に、十月三十一日、従五位が叙されました(昭和五十六年十一月勲五等光旭日章を生前叙勲されています)。
故・原氏は、昭和四十七年十月より町教育委員会委員、教育長を一期八年務められ、この間町教育行政に寄与され、特に学校教育では、山西小学校、二宮西中学校を開校され、教育の向上に尽力されました。また、社会教育文化の面でも力を注がれ、この多大な功績が認められ今回の受章になりました。
生前の活躍に対し深く感謝申し上げます。

税を知る週間

国民年金の保険料は
税の控除対象に

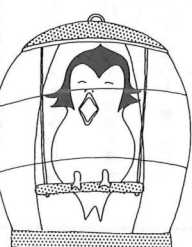
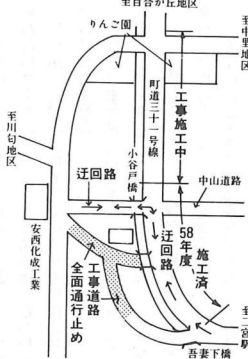
国民年金の保険料は、税金の控除対象となります。
サラリーマンの奥さんなどで国民年金に任意加入している方は、今年1年間に支払った保険料が配偶者の所得から控除されますので、年末調整の際に控除の申告をしてください。
ただし控除対象配偶者となっていない場合には、控除されませんのでご注意ください。
くわしくは、住民課保険年金係(内線235、238)へお問い合わせください。

交通安全で 功労者を表彰

二宮町民総ぐるみ交通安全推進大会の席上、地域の交通安全に寄与された方が表彰されました。
交通安全功労者表彰 (敬称略)
村山 正雄 (山西969)
鈴木 正吉 (二宮1445-1)
浅田 新吾 (二宮1373-3)
滝口信太郎 (二宮1020)
二宮小学校鼓笛隊 (団体)

町道31号線(内原～釜野線)の道路新設にともない、釜野地区の安西化成工業前から釜野下橋の手前までの道路を工事します。
この道路工事により、昭和60年に全線完成する町道31号線と新たに接続します。
しばらくの間、全面通行止めとなりますが、よろしくご協力をお願いします。
なお、工事中の迂回路として、安西化成工業前から中山道路(小谷戸橋)を利用していただきます。
工 期 昭和59年11月中旬から60年3月下旬まで。

道路通行止めの お知らせ



野鳥を飼う
時は届出を
一般に野鳥の鳥類を捕獲することは法律で禁止されていますが、従来から飼養の習慣がある保護鳥(まひわ、うさぎ、めしう、めしう)を愛がんの目的で捕獲し、飼養するときは町の許可が必要です。
現在、これらの保護鳥を飼養している方は、飼養許可期間(一年)ごとに更新することになっており、この手続は、期限の切れる一か月前から経済課に受け付けています。
くわしくは、経済課農政係(内線二五四)へお問い合わせください。

県 表 彰

地域社会に貢献される

防犯協会連合
会長賞を受賞
去る九月二十九日、県立青少年センター(横浜)において、第十五回「防犯県民のつどい」が開催されました。
大会の席上、県下の地域防犯活動に寄与された方が表彰されました。
北村 政雄 (二宮八三三)
県防犯協会連合会長・県警察本部長連名表彰

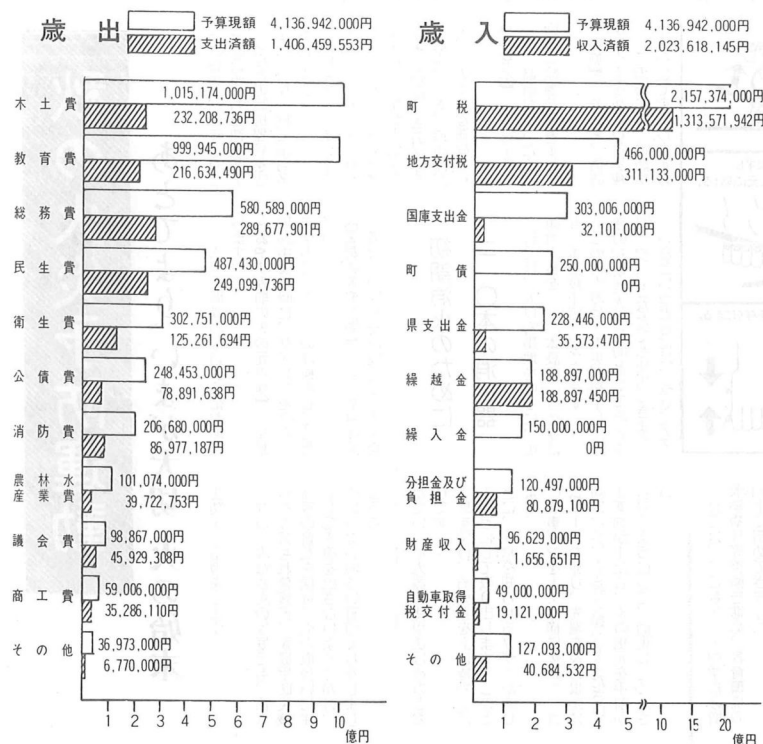
交通安全功労で

知事賞を受賞
十月二十五日、県立音楽堂(横浜)において、交通安全功労者表彰式が開催されました。
日頃から地域住民に対し、交通安全に尽力された個人や団体が表彰されました。
〇県知事表彰
(個人) 故・内海 龍彦 (二宮一〇一〇)
(団体) 二宮青美幼稚園

交通安全功労で

知事賞を受賞
十月二十五日、県立音楽堂(横浜)において、交通安全功労者表彰式が開催されました。
日頃から地域住民に対し、交通安全に尽力された個人や団体が表彰されました。
〇県知事表彰
(個人) 故・内海 龍彦 (二宮一〇一〇)
(団体) 二宮青美幼稚園

一般会計の歳入と歳出 (表-1)



一般会計

町では、町の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを町民のみなさんに広く知っていただくために、毎年五月と十一月に財政状況を公表しています。今回は、昭和五十九年度の上半期（四月一日から九月三十日）における財政状況をお知らせします。

昭和五十九年度の当初予算額は、四〇億五〇〇万円でしたが、その後六月補正予算で一億三、一六九万七千円、九月補正予算で二億四千五百円をそれぞれ追加し、予算総額を四一億三、六九四万一千円としました。

収入および支出の概況
四一億三、六九四万一千円の予算額に対して、歳入の収入率は48・9%で、前年度同期と比較して5・7%減となっています。別表一（参照）

歳入予算の中で、2・1%を占める集中豪雨による災害復旧費七〇

59年度上半期の財政状況

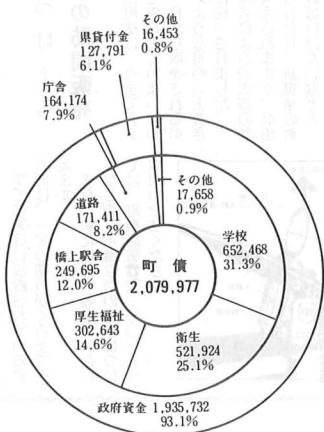
一人当りの町税負担額は七万四千三百円余

町税については、みなさんご協力で上半期の収入率が60・9%と前年同期より2・0%増となっています。また、歳出の執行率は34・0%で前年度同期と比較して0・5%の減となっています。別表一（参照）

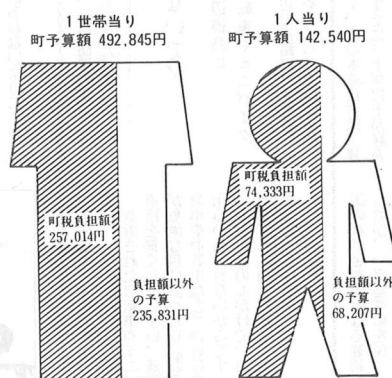
その中には、七月十二日に発生した集中豪雨による災害復旧費七〇

町債 (表-3)

(単位：千円 千円未満は切捨て)



住民負担の状況 (表-2)



金額の算出は、59年9月30日現在の住民基本台帳による世帯数8,394世帯、人口29,023人を使用しました。

町債および一時借入金

町債は各施設を整備した時に、その建設費の一部として充当した借入金が多くなっています。

九月三〇日現在の町債残高は、二〇億七、九七七万七千円余で、前年度同期と比較して、一〇二万八千円余増加しています。

特別会計

町では、町の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを町民のみなさんに広く知っていただくために、毎年五月と十一月に財政状況を公表しています。今回は、昭和五十九年度の上半期（四月一日から九月三十日）における財政状況をお知らせします。

昭和五十九年度の当初予算額は、四〇億五〇〇万円でしたが、その後六月補正予算で一億三、一六九万七千円、九月補正予算で二億四千五百円をそれぞれ追加し、予算総額を四一億三、六九四万一千円としました。

収入および支出の概況
四一億三、六九四万一千円の予算額に対して、歳入の収入率は48・9%で、前年度同期と比較して5・7%減となっています。別表一（参照）

その中には、七月十二日に発生した集中豪雨による災害復旧費七〇

国民健康保険事業特別会計 (表-5)

区分	予算現額	執行額	執行割合
歳入	689,086	291,441	42.3%
歳出	689,086	245,297	35.6%

老人保健医療特別会計

区分	予算現額	執行額	執行割合
歳入	633,138	311,562	49.2%
歳出	633,138	289,105	45.7%

農業共済事業特別会計

区分	予算現額	執行額	執行割合
歳入	9,994	4,451	44.5%
歳出	9,994	3,496	35.0%

(単位：千円 千円未満は切捨て)

基金 (表-4)

(単位：千円、千円未満は切捨て)

基金名	昭和58年末現在高	昭和59年度上半期増減分	昭和59年9月末現在高
公共施設整備基金	195,118	50,000	245,118
財政調整基金	74,982	20,000	94,982
合計	270,100	70,000	340,100

土地開発基金	94,107	0	94,107
内 現 金	45,855	0	45,855
土 地	48,252 (1.355㎡)	0 (0㎡)	48,252 (1.355㎡)

その後六月補正予算で一、二八七万二千円を追加し、予算総額を六億三、三三万八千円としました。

農業共済事業特別会計予算額は、九九万四千円です。

(別表一、五参照)

町の財政動向は厳しい状況下にあります。今後とも一層財源の確保な把握に努め、経費の節減、効率の配分などによって、節度ある財政運営に努力していきたいと思っております。

11月26日～12月2日

秋の火災予防運動

あとでより、いまが大切 火の始末

寒さまで日に増し、来年三月ごろまで、この家庭でも石油ストーブや電気コタツなどの暖房器具を使用することから、一年の内でも多くの火災が発生します。

そこで、火災の発生しやすい季節を迎えるにあたり、今月二十日から十二月日まで、秋の火災予防週とします。

【おやすみ前の火の元点検】 運動期間中夜九時に、サイレンを鳴らし、そので、火の元の点検をしてください。

【署員の家訪訪問】 老人や身体障害者などの家庭を訪問し、火災免

生防止の指導をします。

◇ ◇

なお、みなさんの家庭
器やガスもれ警報器、家
器等の普及を図り、火の
意して火事を出さない
火災のない明るい町つ
よつら

初期消火のために

二二〇本の消火器

Ｒの一助として、職員が作ったミニ消防車を県園芸試験場前に展示します。

【合同訓練の実施】 消防署、消防団の合同により火災を想定した訓練を実施します。この時には、消防車がサイレンを鳴らして走行しますの

頭消火器を二口本設置。今年度は五口本増設予定。しています。

この消火器は、火災が発生したときの初期消火を目的として設置され、いつ、どこでも使用できます。

いざというときには、役立ててく

ます。

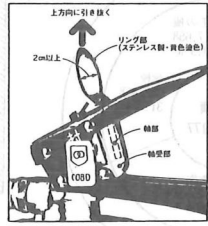
②安事ヒンを上又は横に抜いて、ゴムホースを握り、先端を炎の根元に向け、レバーを強く握ってください。

③薬剤が出たら、炎の根元を手前から掃くようにして、消化してください。

消火器の訪問販売

火器は、図のような規格（上抜き式安全栓）に統一されました。

そこで、業者による消火器の訪問販売等が考えられますが、高値で売りつけられ、新規格の消火器でなければいけないなど、言葉たくみに売りつけられるなどの被害にあわないようによしましう。



住民の声

周辺の自転車

光武 健治(42歳)
長寿の里といわれる二宮。その玄関口でもある駅周辺に、目にあまる放置自転車の山。駅南と町の早期解決を願います。駅前の方ラッ

学校給食のこと
山西六六九番地
松原美知子(34)

「安全歩けませぬ。長寿の里二宮
に今年も校給食が始まる。先
年とは違って、給食を食する
校で給食を食する。給食を食する
一の見学をさせていたな。質、量とも私の頃には
た。買、量とも私の頃には
て。時の流れをフツツでは
ま。給食センターでは
校分、四八〇食を多の
一生懸命やっている姿は

「住民の声」の原稿を募集しています。
内容はなんでもかまいません。字数三八〇字以内、題名、住所、氏名、年齢を書いて、町企画課までお送りください。

消火器の使い方

安全栓を引き抜く。



年金相談

問 国民年金制度に加入するかどうかは個人の自由ですか。

それとも、すべての人が加入しなければならぬのですか？

答 二十歳以上の国民は、七つの年金制度のうち、何かの年金制度に加入することになっていきます。その人たちが年をとるとまた次の世代の人たちが……という具合に、順ぐりになっていくもので自分の積立てたお金だけで、自分の

職場に勤人は、そこに就職する
と同時に、自分の意思にかかわらず
加入することになります。
国民年金も同じことで、個人の自
由にかまかされていません。これを
「強制加入」といっています。しか
し、例外として、他の公的年金に加
なればならないので、
老後の年金が支給されるというもの
ではありません。
このようなことが、国の社会的な
制度としてとられる限り、その
制度の安定と発展のためには、すべ
ての国民が「この年金制度」に加入し
なければならぬので、

二宮中木造校舎(特別教室)を改築



特別教室棟完成予想図

町では、ここ数年小・中学校の増
改築や校庭整備を進め、教育環境の
向上に努めてきました。

今年度は、十一月から町立二宮中
学校の木造校舎二棟（特別教室棟）
の改築工事を行い、来年八月には完

置かないで！

駅周辺道路に
自転車やミニバイク

工事の概要

国の補助金対策となる建物の耐力度指数が、一定基準値を保っていたたため、現在まで改築できませんでした。しかし、昨年の検査結果では、やっつと基準値を下まわり、補助金対象建物と認定され、改築工事ができるようになりました。

事業費

鉄筋コンクリート三階建、建築面積二、五五七㎡（主な教室、一階＝木工室、金工室、図書室、家庭科調理室、二階＝美術室(2)、理科室(3)、三階＝家庭科被服室、アナライザー教室など、工期は、十一月一日から来年八月末まで。

工事中は、ご協力を

工事中はご協力を
 工事中は、工事関係車輛が通行す
 るため、付近住民の方々には大変ご
 迷惑をおかけしますが、みなさんの
 理解とご協力をお願いします。

二宮
昔ばなし

おひじりさん

(一色)

一色の北のはずれ中井町と
境、秦野県道にかかる境橋の
に小さな祠が建っています。
に古びた石の観音さまと、馬
観音と彫った石碑があります
一色の人々は「おひじりさん
と呼んで、足の神様として信
じています」。

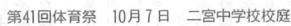


絵：石塚賢三郎さん

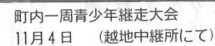
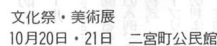
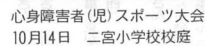
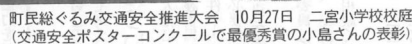
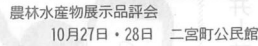
行　　うで、いつか足利御さんと
して花江総官氏にわじりな
を供えて、信置されるようにな
をら

村に次郎殿という働き者のお
百姓がいました。ある日、井次
郎は井次郎の通にうづま
き足成を遂ぎ、それ以来足
かたで野良仕事も思つて足が
供養して、ます

早通所のに呼かけ、新付の
金を受け、前より派手な増
殖になり、再び野良仕事に
精を出すようになった。今
では毎年の四月十日には、
近所のお年寄りが集つてひ



ふれあいを深め



元町地内の流れを描く

※まあじ、じゃがいもは、今年度から新しく調査品目に加えられました。

管理　八月に植えた本は収穫　同じ月に引いた種、定植は下旬過ぎまで、秋の中半までに上旬過ぎの間に、移植球根を植えたいと思つてゐる。春植え球根の手入れ、この地味方ではあまりスリ、カンナでも掘土を多くすることによつて感ぜしめて、グラブで掘りあげれば分けてみたので、いまだ朝陽にはあづかりぬかされて、樹皮などに欠れて腐敗したものを、適当な間隔に植へます。手入れ　バラやツバパの施肥、野菜と落葉の除去、枯木の除去など、まめにしましよ。

移殖定期　中旬以降落葉期類の落葉が始まるまで、完全に休眠期に入つてきたので、この時期から年内後の適期になりまふ。方法は水を傷つけないように、

（神奈川県試験場）

野 菜
寒さが一段ときつしくなつて、秋野菜は今では風もなく、きまじく、今年には育つてゐると思ひます。九月に種まいた大芥（レンソウ）は収穫期になつてゐるです。適期に収穫する味が、

果 樹
種生食用には、赤味を帯びる。湘南（湘）と、愛知白系が適してゐる。畑は三・五畝り播種三粒（化成肥料四〇〇g）を施す。畦幅六〇cm、株間一五cmに植ゑます。

花 き
この際、多少の雨が、おとりの地上市の枝も少なうて、バナナスを取つてやうにして、移植時は根を良く振してから土に密着させ、枝を誘へて固定します。

キ ク

